# 東芝蛍光灯器具取扱説明書

保管用

# TOSHIBA

### Leading Innovation >>>

## 東芝蛍光灯器具取扱説明書

保管用

- ●このたびは東芝蛍光灯器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
- ●正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- ●お客様はお読みになったあとも必ず保管してください。

### お客様へ

- •この器具の取り付け工事は必ず電気工事店に依頼してください。
- ・素人工事は法律で禁じられております。

## 工事店様へ

- ・施工に関しては、電気設備技術基準・内線規程に従ってください。
- ・工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

## ■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、 商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

#### ●工事店様へ

#### 施工上のご注意



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従い行なっ てください。取り付けに不備があると、落 TO COSTABLE 下、感電、火災などの原因となります。
- ●この器具は、天井の丈夫なところに取 り付けてください。薄い天井面、弱い 天井面などに取り付けますと、ねじ止 めが弱く、落下の原因となります。



●器具を改造したり、部品を変更 して使用しないでください。器 具落下、感電、 火災などの原 因となります。



●調光器(当社商品名コントルクス など) による調光使用はできませ ん。調光器が取り付けられている 配線でこの器具をご使用になりま すと、器具の破損や発煙 の原因となります。

調光器

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が 想定される内容を示します。

• 交流100V以外の電圧で使用しないでくださ い。間違えて器具に過電圧を印加した場 合、ランプ、器具の寿命が短くなったり、 過熱による火災の原因となります。

◆ 人感スイッチと併用して使用する場合、セン

サーの動作によりランプの点滅が多

くなる場所ではランプの短寿命の原



• この器具は非防水です。屋外や湿気 の多い場所で使用しないでくださ い。感電、火災、絶縁不良の原因と なります。



器具を取り付ける際、壁紙・クロス 貼りなどの接着剤などが十分乾燥し てから器具を取り付けてください。 メッキや塗装などの変色やサビの原 因となります。



暖房器具、ガス器具などの真上、 付近などの温度の高い場所では使 用しないでください。火災、感電 の原因となります。(この器具は、 5°C~35°Cの温度 5:~35?

範囲で使用する ように、設計し てあります。)



●お客様へ

因となります。

### 使用上のご注意



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

ランプ交換やお手入れの際は、 必ず電源を切ってください。 感電の原因となります。



人感スイッチ

電源を切って

ランプに水滴をかけたり、器具のすき まなどに針金などを差し込まないでく ださい。ランプの破裂によるけがや感 電、火災などの原因となります。



ンプをご使用ください。間違った種類・ワッ ト(W)数のランプをご使用の場合は、過熱 により器具が変形、変色したり火災の原因 となります。

ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取

扱説明書通りの種類·ワット(W)数の適合ラ



適合ランプ FLR40S/36 • 紙や布などを器具にかぶせたり、近 くに置いたりして、使用しないでく ださい。火災などの原因となりま



可執物



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が 想定される内容を示します。

点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、 手を触れないでください。やけどの原因となります。



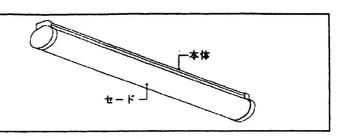
**②** ラン<u>ブ高温</u>



#### ■各部のなまえ

インバーター 傾斜天井対応形 (45°まで)

この取扱説明書は同種類の蛍光灯器具と共通になっておりますので、 お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

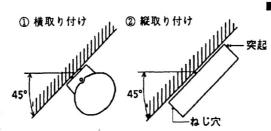


#### ■器具を取り付ける前に

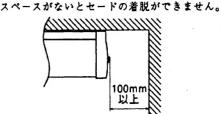
■ 傾斜天井に器具を取り付ける 際は右図のように取り付けて ください。

▲ 警告 45° を超える傾斜天 井には取り付けない でください。器具落 下の原因となります。

※ 縦に取り付けの際には本体の 突起側が上部になるように取 り付けてください。



■ 器具の取り付けには下図のようにスペースが あることを確認してください。



#### ■器具の取り付け準備

1. 本体からランプ、反射板をはずしてください。

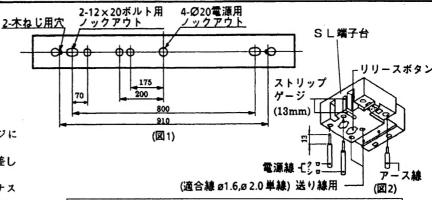
#### ■器具の取り付けかた

- 1. 本体を取り付けてください。
- ●木ねじで取り付ける場合
- ① 本体の木ねじ用穴を利用して付属の木ねじ 2本で確実に取り付けてください。(図1)
- 取付ポルトで取り付ける場合
- ① ポルト用ノックアウトを利用して確実に取り 付けてください。(図1)
- 2. 電源線の被覆をSL端子台のストリップゲージに 合わせてむいてください。(図2)
- 3. 電源線をSL端子台の差し込み穴に奥まで差し 込んでください。 (図2)
  - 電源線をはずす時はリリースポタンをマイナス ドライバーで押えて電線を引抜いてください。



不完全な場合は接続不良による発熱、 火災、感電の原因となります。

- アースを取り付けてください。(図2) ※アースは必要に応じて取り付けてください。
- 5. 反射板を本体に取り付けてください。(図4)
- 6. ランプを本体に取り付けてください。(図4)



#### ⚠ 警告 感電・発熱・焼損・火災の原因となります。

- ●電源線皮むき寸法は13mm±1mmで、垂直にカットしてください。
- ●結線は電源線を確実に奥まで差し込んでください。
- ●電源線はまっすぐなø1.6mm、2.0mm銅単線を使用してください。
- ●曲がった電源線及び、より線は使用しないでください。
- ●電源線結線及び器具施工の際は電源線をねじったり回したりしないで下さい。
- ●ポリエチレン系絶縁体を使用したEM(エコマテリアル)ケーブルをご使用される 場合には、器具内に引き込んだケーブルの外部被覆(シース)を除去し、絶縁 体を露出したままにせず、黒色テープまたはチューブで覆い、全線心に遮光処 理を行ってください。

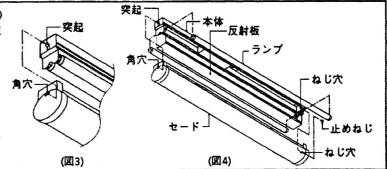
#### ■セードの取り付けかた・はずしかた

- 1.セードの角穴を本体の突起に引っかけてください。(図3)
- 2. セードのねじ穴側を本体に合わせ付属の止めねじで固定 してください。(図4)



- ●セードは確実に取り付けてください。 落下の原因となります。
- ●セードを下に引き、セードが本体から はずれないことを確かめてください。

ランプ交換のときは「セードの取り付けかた」と逆の 順序で取りはずしを行なってください。



## ■器具の正しい使い方

- 1.ランプがソケットに完全に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいますと点灯しません。
- 2. ランプは全灯取り付けて使用してください。1灯でもランプをはずして使用すると正常点灯いたしません。
- 3. ランプの寿命がくると保護回路がはたらき、ランブが調光点灯又は消灯状態のままになります。すみやかにランプを交換してください。
- 4.2灯用の場合は、2本同時にランプを交換してください。

(003718)G

### ■お手入れのしかた

⚠ 注意 お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- ●器具の汚れ(ホコリや虫など)は、ぬるま湯またはうすめた中性洗剤を浸した布をよくしぼってからふいてください。 このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- ●ランプは取りはずしてから、乾いた布でふいてください。

- ●器具に直接水をかけて洗わないでください。 器具の破損・落下・感電などの原因となります。
- ●ランプは丸洗いしないでください。
- ランプ破損によるけがや感電・火災などの原因となります。

## 注 葸

- ●器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナー などの薬品で心いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- ●金属部分をクレンザーやたわしでみがかないでください。 傷つけたり腐食の原因となります。

#### 安全に関するご注意 ⚠

- ●照明器具には寿命があります。
- ●設置して8~10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。 ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JISC8105-1解脱による。) ●周囲温度が高い場合、点灯および動作時間が長い場合は、寿命が短くなります。
- ●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

器具形名		
------	--	--

## ■お客様メモ

年 月  $\Box$ 購入年月日

### ■保証とアフターサービス

- 保証期間は、「商品お買い上げ日より1年間です。」但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器
- スペルが同じる。 [四回の過失い上いロホッ」 十回しょ。] ヒル、メガス お来 ・ 「一しお来いタとお (インバータバラスト含む) については3年間です。 ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信器は対象外です。 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。 取扱説明書、本体記付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、 保護体理 ネオケバをだきます。

#### 無償修理させていただきます。 修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店(工事店)までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店にご相談ください。
- 修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。 アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店 または東芝ライテック解明に相談センターにお問い合わせください。 その顧は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

#### 保証の免責事項

- 保証の発責手項
  1、保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  (1)使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  (2)お買い上げ後の取り付け場所移敗、輸送、落下などによる故障及び損傷
  (3)火災、地震、水害、居雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源
  (電圧、周波数)などによる故障及び損傷
  (4)車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
  (5)施工上の不衡に起因する故障や不具合
  (5)流入、取扱即署で要求される保守点接を行わないことによる故障及び損傷
  (7)日本国内以外での使用による故障及び損傷
  2.離馬及び軽島に挙する遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

- 修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。 補修用性能部品の保有期間

- 痛修用性能部品の保有期間 弊社は、この期間幾旦の精修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。補修用性能部品とは その製品の機能を維持するために必要な部品です。(セード・グローブなどは含まれません。)

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝ライテック照明ご相談センター

#### **20.** 0120-66-1048

受付時間:365日 9:00~20:00

携帯電話・PHSなど 046-861-6485 (通話料: 有料) FAX 0570-000-661 (通信料:有料)

お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談へ の回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。 · 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会 社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があり ます。

東芝ライテック株式会社 住空間事業部 〒237-8510 神奈川県横須賀市船越町 1-201-1

電話(046)862-2103 FAX (046) 861-8776